

OSK 77FDMM245 | 自動車ギアシステム実習装置

概説

自動車のギアシステムの加速度及び種々のギア比のギアシステム効率を実習できるシステムです。

装置には自動車に手動ギアボックスが付いています。入力シャフトは可変速モーター動力計で駆動され、出力シャフトは外部からの冷却水給水が必要な水制動力計を駆動します。ギアボックスの出力シャフトは延長されているので、慣性質量及びケーブルドラムを付けることが出来、質量の慣性を研究することが出来ます。

必要ときには駆動モーターを電器クラッチで切断することが出来ます。

重錘ハンガーと較正済みの重錘でケーブルドラムにトルクを欠け質量の感性及びギアの等慣性を測定することが出来ます。

実験の例

入力、出力及び効率

速度及び負荷の効果

質量およびギアシステムの慣性



仕様

ギアボックス	手動 5 段変速
入力シャフト動力計	4.0kW 3000 rpm 同期速度モーターに速度及びトルクセンサーをつけて動力計としたもの
速度調整	インバーター
出力シャフト動力計	水制動力計、速度及びトルクセンサー付き
指示計	速度指示計 1 個、入力/出力シャフト切替式 トルク指示計 1 個、入力/出力シャフト切替式
電源	AC100V 50/60Hz 単相、異電源対応可
寸法	500W x 1800L x 720H mm
重量	約140 kg

オプション

動力計	渦電流動力計
慣性質量	2個、直径300mm、厚さ45mm
ノート型パソコン	A/D信号変換器、質量の慣性、電源入力、電源出力、ギア効率、センサーデータ表示用ソフト
同期ギア運転	ギア速度を6000回転まで上げるためのモーターとギアボックスの間の同期ギア運転

OSK オガワ精機株式会社

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-2-9
TEL : 03-3200-0234 FAX : 03-3200-0373

Email : sales@ogawaseiki.jp